

Release Identification: LTC3826/-1

2007.07.20

リニアテクノロジー、新製品「LTC3826/3826-1」を販売開始

車載システムにおいて消費電流わずか 30 μ A のデュアル出力同期整流式 DC/DC コントローラ

2007 年 7 月 20 日 - リニアテクノロジーは、超低消費電流、2 フェーズ、デュアル出力同期整流式降圧 DC/DC コントローラ「LTC3826/3826-1」の販売を開始しました。LTC3826 は 32 ピン 5mm×5mm QFN パッケージ、LTC3826-1 は 28 ピン SSOP パッケージで供給されます。どちらのデバイスも、1,000 個時の参考単価は 689 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC3826/3826-1 は、一方の出力がアクティブの場合わずか 30μ A、両方の出力がアクティブの場合でもわずか 50μ A の消費電流が特長です。このため、エンジン・オフ時に 1 つまたは両方の電源がアクティブのままであるナビゲーション・システムなどの車載アプリケーションに最適です。また、両方の出力がシャットダウンしている場合の消費電流もわずか 4μ A です。LTC3826/3826-1 の入力電源範囲は $4 V \sim 36 V$ と広いので、高い入力電圧過渡に対する保護を提供し、車載コールドクランク時に動作を継続できます。また、 $-40 ^{\circ}$ C~ $+85 ^{\circ}$ Cの動作温度範囲で $\pm 1 ^{\circ}$ の高いリファレンス電圧精度を達成し、 $0.8 V \sim 10 V$ の出力電圧を供給できるので、自動車のオーディオ・システム、アナログ・チューナー、CD/DVD プレーヤに適しています。各出力は 95%の高効率で最大 20 A の電流を供給可能です。

LTC3826/3826-1 は固定周波数、電流モード・アーキテクチャにより、優れたラインおよびロード・レギュレーションを実現し、2 フェーズ動作により、必要な入力容量を低減します。LTC3826/3826-1 は、個別に調整可能なソフトスタートおよびトラッキング・ピンを使用して、起動時に各出力電圧をスムーズにランプアップします。このデバイスは選択可能な250kHz または550kHz の周波数で動作しますが、PLLを使用して140kHz~650kHz の外部クロックに同期させることも可能です。また、ユーザは、軽負荷時に Burst Mode®動作、パルススキップまたは連続動作を選択することができます。このデバイスには2つのバージョンがあります。LTC3826はクロックアウト、位相変調、2つの個別のパワーグッド信号、電流制限フォールドバック・ディスエーブルなどの追加機能を備えたフル機能デバイスです。

LTC3826/3826-1 の特長

- 超低消費電流:1 つの出力がアクティブ時 30 µ A、両出力がアクティブ時 50 µ A
- 同期整流式固定周波数電流モード動作
- 広い入力電圧範囲:4V~36V
- Burst Mode®動作、パルススキップまたは連続動作を選択可能
- −40°C~+85°Cで±1%の電圧リファレンス精度を達成

- 広い出力電圧範囲:0.8V~10V
- 調整可能またはフェーズロック可能な動作周波数
- 調整可能なソフトスタート/トラッキング入力
- 出力過電圧および過電流保護
- 4 µ A のシャットダウン電流

フォトキャプション: 超低消費電流のデュアル出力コントローラ

Copyright: 2007 Linear Technology

以上